

爆発物原料の適正管理について

2025年日本国際博覧会の開催に向けて



本年4月13日から“2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)”が開催されています。過去には、大規模なイベント等がテロの標的となったことがあります。

秋田県警察では、爆発物を用いたテロを未然に防止するため、爆発物原料となり得る化学物質の適正な管理を呼び掛けています。

爆発物原料となり得る化学物質とその用途例



硫 酸	試薬 バッテリー	尿 素	試薬 肥料
塩 酸	試薬、トイレ洗浄剤 バッテリー	硝酸カリウム	試薬 肥料
硝 酸	試薬、浴場洗浄剤 トイレ洗浄剤	硝酸アンモニウム	試薬、肥料 瞬間冷却剤
過酸化水素	試薬、漂白剤 消毒液	アセトン	試薬 有機溶媒 除光液
塩素酸カリウム	試薬、マッチ 花火	ヘキサミン	試薬 固形燃料
塩素酸ナトリウム	試薬、除草剤 花火		



上記の化学物質を取り扱うときは、適正な管理をお願いします。また、これら化学物質の紛失や盗難に気が付いた際は、**警察へ速やかに通報**していただくよう、併せてお願いします。

能 代 警 察 署

0 1 8 5 - 5 2 - 4 3 1 1